

愛知県医労連

しんぶん

発行 2013年2月1日 / 愛知県医労連
名古屋市熱田区沢下町9-3労働会館本館403
TEL052-883-6955 FAX052-883-6956
Mail irouren@roren.net 公式ホームページ
公式フェイスブック 公式ツイッター完備

2013春闘方針、1万5千名を目指す第8次組織拡大3カ年計画を決定

要求前進まで「しつこく」たたかう春闘に

スト権を確立し、3月13日の統一回答指定日を迎えよう



【写真】2013年春闘方針を提案する西尾書記長と参加の皆さん

愛知県医労連は1月13日、第62回臨時大会を開催し、23組織から代議員、傍聴を含めて104名の参加で成功しました。

臨時大会は、西野ルミ子執行委員長の挨拶で始まり、2013年春闘方針（第1号議案）が西尾書記長より、1万5千名の組織を目指す第8次組織拡大強化3カ年計画（第2号議案）が林書記次長より提案され、それぞれ満場一致で採決されました。

堀場副委員長より2013春闘ストライキ権の提案がされ満票で確立、最後に永田副委員長が閉会挨拶し、団結がんばろうで終了しました。

フロアより19名の発言が相次ぎ、組織拡大や共済推進、賃金・労働条件の改善の取り組みが報告され、2013春闘勝利に向けて熱気のある元気な大会となりました。

日本医労連から山田真巳子中央執行委員長、愛労連から樽松佐一議長が来賓として挨拶しました。

来賓のあいさつ

日本医労連

山田真巳子 委員長



大切なことは被災

地を忘れないこと。格差はいっそう広がる実態に青年たちの想いに共感。春闘のキーワードは「しつこく闘う」数学者の故 森毅さんが言っていた。正しさは伝わらないが楽しさは伝わる。愛知の皆さんのように楽しくしつこく伝えたい。

愛労連 樽松議長



安部政権の政策、お札を増刷しても労働者の財布に入らなければ変わらない。マスコミが賃上げで景気回復を言い始めた。いま労働組合の役割を発揮するとき。3月にさよなら原発集会もある。共にがんばろう。

加盟組織の発言

離職防止に一時金夜勤点検等に奮闘

①愛厚労更生支部 服部代議員



都市部と群部の経営格差をなくすため年間一時金4ヶ月以上に奮闘中。働きやすい環境づくりでは有給休暇の時間取得日数の増加を粘り強く要求している。夜勤は看護委員会毎月点検し、違法があればいち早く改善するよう取組んでいる。7対1看護取得から6年が経過し結婚出産のピークにある。子育て世代とベテランが離職しないよう働き続けられる職場を目指していく。

賃上げと仲間ふやしは組合の醍醐味

②南知多病院労組 高橋代議員



労働組合の醍醐味は「賃上げと仲間

増やし」。組合結成から8年、07年に看護師の賃上げを勝ち取った時は、組合を立ち上げて本当に良かった。その他にも成果を挙げてきたが、精神科の診療報酬が低いため、引き上げを求めて、しつこく春闘を闘いたい。増員署名は現在1390筆。3000筆を目標に県医労連に結集して頑張る決意。

名古屋市民病院は医療水準の見本に

③名古屋市民病院労組 青木代議員



10数年ぶりの愛知県医労連大会。名古屋市民病院を守る闘いで自治体病院の役割を実感した。困難はあっても地域に頼

られる病院を作っていきたい。三六協定を結んだが東部医療センターは救急が増え労働が過密。看護師不足も深刻で職員

の犠牲を伴っている。組合として名古屋市民病院が県内医療水準の見本となるよう頑張っていく。

行政の発言力を高める大運動提起を

④全医労愛知地区 長尾代議員



2035年に愛知県は医師不足の2次医療圏が5地域もある。医師不足・看護師不足は長期的な見通しでの運動が必要。公務員賃下げは署名等に取り組み中で、一般職員の引き下げを止めた。増員署名は目標達成まで

努力が必要で統一行動での思い切った運動提起を。組織3カ

年計画が提案されたが、行政への発言力を高める取組みを強化してほしい。

今年も新人100%加入頑張る決意

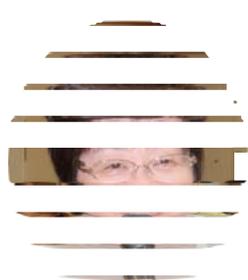
⑤名大医学部支部 高野代議員

昨年は新歓の成功で114名が加入。「賃下げもサービス残業もイヤ」と新人が組合に結集してい



【写真】大会議長の中井さん(左 名南会労組)、豊田さん(右 健保労組中京病院支部) 臨時大会の進行、お疲れ様でした

る。新人研修は3カ月で部署が変わり、組合員は小さなバツジをつける予定。今年も新人100%加入を頑張る。2交替夜勤が6年経過。16時間嫌という看護師が増えており、夜勤改善も頑張る。



労働者が大切にされる職場を目指す
 ⑥なごや福祉施設協会 木村代議員



名古屋市内に24の介護施設がある。4月の介護報酬改定で2億の減収に。減収を埋めるため人は増やさず、デイサービスは時間延長、時給は据え置き、欠員補充がされないなか、現場は疲れ切っている。施設がつぶれないよう経営第一でなく、人がつぶれないよう大切にされる職場を目指したい。

共済で離職が減少 相談できる組合に

⑦全医労豊橋支部 石川代議員

職場では休憩時間と不払い残業に問題

現在、不当労働



不当労働行為救済 申し立てにご支援を
 ⑧南生協労組 原代議員

ある。組合が交渉し改善させている。医労連共済を取り組みを広げるなか、離職者が減っている。医労連共済を話題にして組合員の相談事に応じることができているのが共済の良さ。青年部が新春のつどいを頑張ってくれた。楽しい組合活動を心掛けています。



働行為で救済申し立て中。傍聴など支援に感謝。職場の過半数以上が反対したが労働時間延長が7月から強行され、保育負担や公休未消化など問題が解決していない。現在労働委員会に公正な救済命令を求める署名に取組み、職場改善に向けて頑張っていく決意を引き続き支援を。

看護師不足が深刻 改善に頑張る 決意
 ⑨豊橋市職病院支部 山崎代議員



7対1看護は無理にとつてはダメ。7対1で年休は10日とれるといわれたが実態は1〜2日しか取れない。看護師不足と産休者で夜勤

大幅増員・夜勤改善署名（なでしこ署名）推進単組表彰

第62回臨時大会では、全国100万筆、愛知113710筆目標で取り組む「大幅増員と夜勤改善で安全・安心の医療・介護の実現を求める国会請願署名（新なでしこ署名）の推進組合に表彰を行いました。

引き続き5月末までに、全ての単組支部で組合員1人10筆目標を達成し、愛知11万筆を必ず達成しましょう。



◆組合員1人10筆達成組合

- ①南知多労組 1390筆 (199%)
- ②ばんたね 130筆 (433%)
- ③全医労豊橋 3457筆 (113%)
- ④国共東海 600筆 (103%)

◆100筆チャレンジ達成組合

- ①半田市職 (5名)
- ②みなと (1名)
- ③南知多労組 (5名)
- ④全医労豊橋 (6名)
- ⑤南 (4名)
- ⑥名南会 (1名)
- ⑦個人組合 (1名)
- ⑧ばんたね (1名)



【写真】組合員1人10筆目標達成1番のり
 南知多病院労組の山本代議員

人員が少ない。病院は6億の黒字だが職員の様性によるもの。看護師が増やせなければ電動ベッドを増やすなど、労働環境改善への設備投資にお金をかけて欲しいと要求している。

被災地を忘れない取り組みを

⑩名市大病院支部 岩本代議員



昨年10月、医科系大学部会の交流集会で岩手であり、被災地の盛岡から陸前高田、気仙沼、石巻に行った。1年半経過した今もなお、復興は全く進んでいない。阪神淡路大震災にも行つたが被災地を忘れないことが大切。被災地を忘れないためのツアーなども必

要だと思う。

勤務評価制度強行の悔しい思い

⑪国共東海 坂口代議員



組合として大反対していた勤務評価制度が昨春秋に交渉決裂し強行導入された。秋の一時金から査定が入り非常に悔しい思いでいる。増員署名は本日1000筆持参した。南知多に負けないよう頑張っていく。組合は将来の担い手づくりが必要。若い世代に共感される組合活動をしていきたい。

原発ノー医療労働者として広げたい

⑫健保中京支部 北村代議員

原発について組合役員に聞いたところ、大半が必要という意見で驚いた。医療労働者は「原発ノー」が当然と思つていたのでショック。原発労働者の実態もひどい。医労連で勉強する機会を作つて欲しい。安部政権になり憲法改悪が狙われている。無関心が一番いけないこと。平和と憲法を守る活動の強化をしていきたい。

有給・残業改善に新人全員加入頑張る

⑬みなと生協労組 大滝代議員

昨年は新歓を成功させ組合員200人を突破した。しかし病棟も外来も労働条件が厳しく退職者が

絶たない現状にある。後 青年の強い要求で有給休暇の取得向上と不払い残業申請を頑張りたい。有休がとれず辞めたいと組合員から相談あり掛け合つて2日付与されたら「辞めません」となり、増員署名120筆集めてくれた

新病院建設へ仲間増やして職場改善

⑭北生協労組池田代議員

組合員は263名で過半数を割った。今年の新歓では新人100%

加入を実現したい。病棟は病欠と産休で2交替夜勤月平均5回となっている。夜勤改善も頑張りたい。北病院の新病院立て替えが決まった。組合員を増やして、しっかりした職場にしていきたい。

秋闘でパート賃上げ春闘も前進目指す

⑮尾張建友会 柴山代議員

新執行部体制のなかで、秋闘は40名の



【写真】愛知県医労連青年協議会のメンバー 左から山口さん、丹羽さん、服部さん、池田さん、神園さん

座談会 べり場を成功させ、2度にわたり50名近い参加で団体交渉を開催することができた。その結果、夜間の事務パートの時給40円アップを引き出すことができた。春闘も仲間をふやして頑張っていくきたい。



【写真】新組合紹介「セムイ学園教職員組合」
廣浦執行委員長（左） 三輪副執行委員長（右）

3年連続新人全員加入で過半数突破
①6名南会労組 中井代議員

春に続けて秋も共済キャンパスに取組み、組合員20名が共に加入した。パ



トの仲間を増やして3年連続新人100%加入を成功させて6月の結成40周年を念願の過半数突破、300名組合で迎える決意。

不当解雇撤回裁判は大詰め ご支援を

①7済生会病院労組 橋詰代議員
日頃より、済生会病院の不当解雇撤回裁判へのご支援に感謝。裁判は被告の証人尋問が終了し、原



証人尋問が1月から2回にわけて行われる。裁判はいよいよ大詰め、不当解雇撤回を求める闘いに引き続きご支援を頂きたい。

全医労の不利益裁判のご支援に感謝

①8全医労名古屋支部 栗木代議員



全医労不利益裁判は残念ながら最高裁で敗訴となった。しかしこの間、長く皆様から支援を頂き感謝している。

大会役員お疲れ様でした

- 【大会議長】豊田（中京）中井（名南会）
- 【大会書記長】林（書記局）
- 【書記】河合（執行部）上條（執行部）
- 【資格審査】小岩（執行部）柴山（尾張）池田幹（北）高橋（南知多）
- 【議事運営】鈴木（執行部）木村（なごや協会）石川（全医労）杉浦（堀尾）大滝（みなと）

西尾書記長による討論のまとめ

日の統一行動に結集しよう。

①大幅増員闘争は過酷な夜勤実態が報告された。夜勤は有害で保護と規制が必要。職場から具体的な夜勤改善を勝ち取り、増員・夜勤改善署名を集めて世論を大きく広げよう。

③生活保護の改悪は憲法25条を脅かし最低賃金と連動し貧困を加速させる。公的病院の縮小や県の福祉医療制度改悪を許さない闘いを。4月の名古屋市長選挙は住民の暮らしを守る市政を実現しよう。

②賃金アップの決意や公務員賃金削減を許さない発言があった。この春闘はベースアップ獲得のため「しつこく」闘い

④原発ツアーや被災地支援の報告があった。原発ゼロ・被災地を忘れない取り組みを強めたい。国会は



【写真】2013春闘方針は満場一致で採択

⑤1万5千名の組織建設を目指す第8次組織拡大3カ年計画が提案された。秋は新組合が2つ結成され、新たな仲間にも申しを受けた。名南会や名大、北から新人100%加入の決意も語られた。組織拡大にスタートダッシュをかけよう。

改憲勢力の台頭で憲法改悪が狙われている。勤通大の憲法コース、役員セミナーも予定されている。学習を力にしていこう。

第62回臨時大会アピール

愛知県医労連は本日、第62回臨時大会を開催しました。昨年の定期大会以降、2つの新組合を結成するなかでむかえた今大会は、代議員・傍聴者、役員、あわせて100名以上が参加し、代議員の春闘勝利に向けた積極的な発言で、2013年春闘方針と、第8次組織拡大強化3ヵ年計画を補強し、要求前進と組織拡大に決意を固めあう大会となりました。

私たちは昨年秋、医師・看護師・介護職員の大幅増員と、夜勤交替制勤務の改善、安全・安心の医療・介護・福祉の実現を求めて、愛知県交渉や自治体意見書採択、加盟組合の病院訪問、ドクター・ナース・介護ウェブ、看護協会との懇談など、いのちまもる地域キャラバン行動に精力的に取り組みました。

そういった運動のなかで、厚生労働省が発出した「看護師の雇用の質の向上のための取組みについて」の5局長連名通知、そして日本看護協会が策定した夜勤ガイドライン(案)は、確実に職場の中に浸透し、労働条件改善に向けた労使共通の課題に押し上げ、職場における要求前進の機運は大きく広がっています。

一方で、昨年12月に行われた衆議院選挙では、政権与党の民主党が惨敗し、改憲、原発容認、自立自助の社会保障を掲げる自民党が政権を奪還しました。自民党と同じく改憲を掲げる日本維新の会の台頭で、衆議院は両党を合わせ改憲手続きができる3分の2を超えました。来年7月の参院選にむけて、改憲勢力とのたたかいと、医療・社会保障制度拡充のたたかいが急務となっています。

2013年春闘は、国民のいのちを脅かす政策と対決する国民春闘です。1月からスタートする通常国会に向けて、学習をエネルギーにして、これまで以上に運動を広げましょう。医療・介護労働者の社会的役割にふさわしい大幅賃上げと、大幅増員・夜勤改善要求が実現するまで力をあわせて春闘を元気よく闘いましょう。

今年4月は名古屋市長選挙です。そしてこの夏には参議院選挙が行われます。今こそ基本路線である「患者・国民のいのちと健康を守ることと、医療・介護・福祉労働者の生活と権利を守ることを一体」に全力で奮闘します。愛知県医労連第8次組織拡大強化3ヵ年計画のスタートダッシュで、1万5千人の組織建設を早期に実現させましょう。

2013年1月13日 愛知県医療介護福祉労働組合連合会 第62回臨時大会



【写真】「いのちと暮らしを守る、2013春闘」勝利に向けて、団結してがんばろう